

むろう
室生ダム管理開始50周年式典を開催します

独立行政法人水資源機構^{みずしげんきこう}が管理する室生ダムは、洪水被害の軽減や水道用水の安定供給などを目的として昭和49年に運用を開始し、今年で50周年を迎えました。

水資源機構木津川ダム総合管理所では、この節目にご協力いただいていた方々への感謝の意を表すため、下記のとおり記念式典を開催することと致しましたので、お知らせ致します。

日 時：令和6年11月14日（木） 午前10時～12時（小雨決行）

※ 受付は午前9時30分から下記記念式典会場入口にて

場 所：記念式典 平成榛原子供のもり公園 森の館
（奈良県宇陀市榛原桧牧2107-4）
記念植樹 同公園内

※取材を希望される方は別紙報道機関申込用紙にて、事前にお申込み（FAX）いただき、当日午前9時30分までに受付にお越しください。
天候の状況により、開催を中止する場合があります。



令和6年11月5日

独立行政法人水資源機構
木津川ダム総合管理所



発表記者クラブ

奈良県政記者クラブ、名張市政記者クラブ
奈良市政記者クラブ、桜井市政記者クラブ

問い合わせ先

独立行政法人水資源機構 木津川ダム総合管理所
室生ダム管理所 所長 鈴木（すずき）
住 所：奈良県宇陀市室生大野3846番地
電 話：0745-92-2320（代表）

別紙

報道機関申込用紙

(室生ダム管理開始50周年記念式典)

1. 報道機関名

2. お名前

3. 連絡先（電話番号）

下記宛先までFAXにて送付いただきますようお願いいたします。

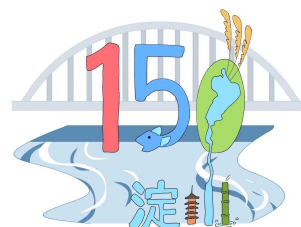
■送付先 FAX 0745-92-3572

■送付期限 令和6年11月11日（月）17時

室生ダム管理開始50周年記念式典

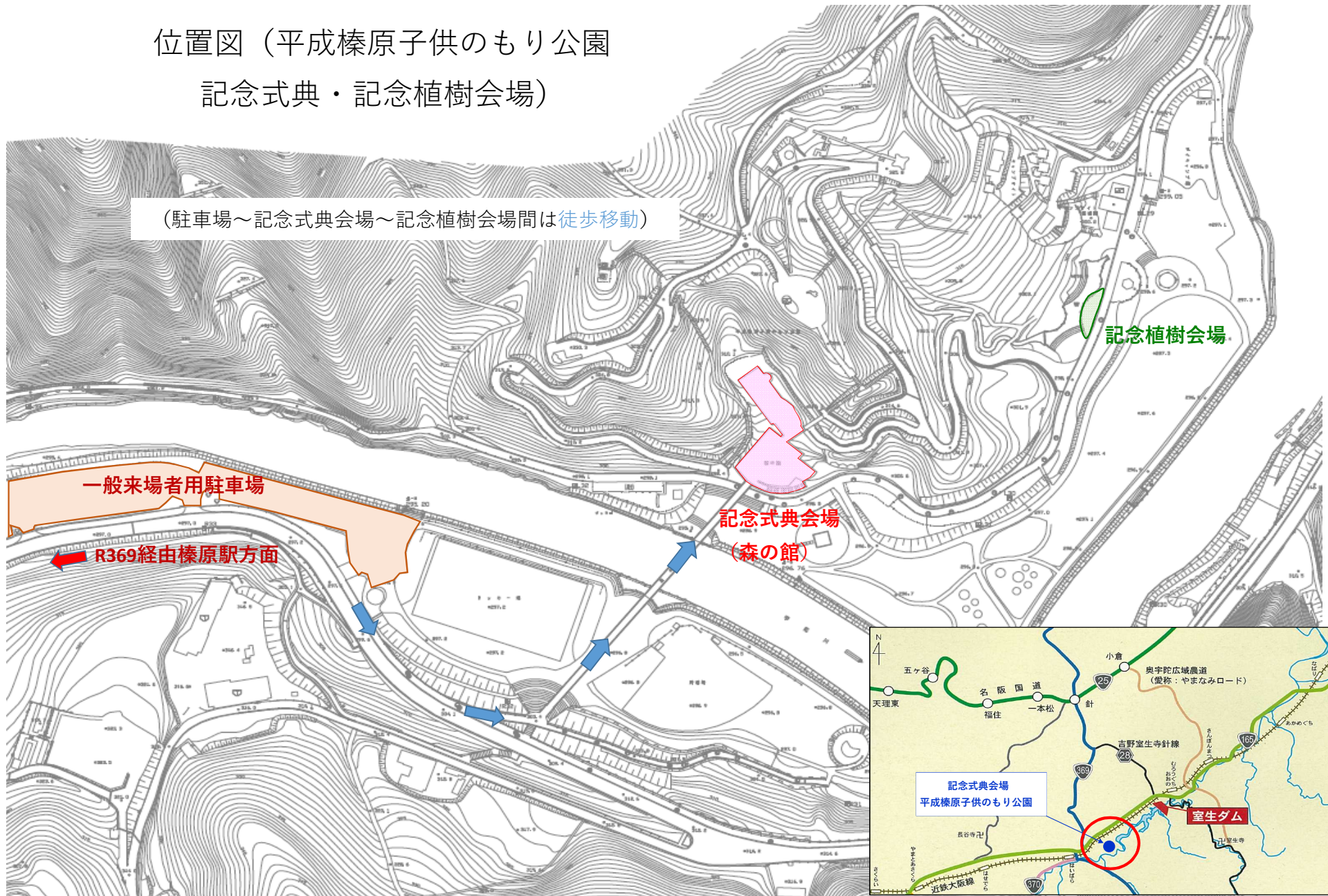
- 1 日 時 令和6年11月14日（木） 午前10時～12時
- 2 場 所 記念式典 平成榛原子供のもり公園 森の館
（奈良県宇陀市榛原桧牧2107-4）
記念植樹 同公園内
- 3 主 催 独立行政法人水資源機構木津川ダム総合管理所
- 4 次 第
Ⅰ 記念式典（午前10時～）
Ⅱ 記念植樹（午前11時～）
※ 降雨の状況によっては当日の記念植樹を中止します。（小雨決行）
- 5 主な出席者
宇陀市、河川管理者、関係利水者、事業促進協議会関係者、水源地域ビジョン関係者など約30名の方々
※上記招待者各位による式典です。

※ 室生ダムが位置する宇陀川は名張川、木津川と合流して流下し、やがて桂川、宇治川と合流して淀川となります。
明治7年（1874年）、オランダ人技術者のデ・レーケらによって、淀川で航路を整備するための計画・工事が行われました。近代改修工事の先駆けとなったこの工事から、今年でちょうど150年の節目を迎えます。



位置図（平成榛原子供のもり公園
記念式典・記念植樹会場）

（駐車場～記念式典会場～記念植樹会場間は徒歩移動）



室生ダムの概要

■ダムの諸元

ダム型式 : 重力式コンクリートダム
 堤体積 : 約153千 m^3
 堤高 : 63.5m
 堤頂長 : 175.0m
 湛水面積 : 1.05 km^2
 流域面積 : 169 km^2
 管理開始 : 昭和49年4月

■ダムの目的

1. 洪水調節

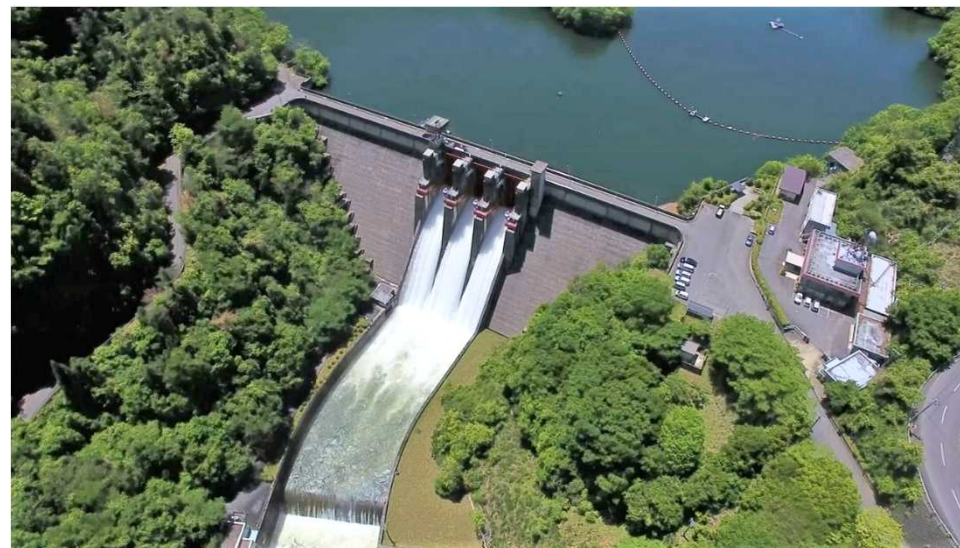
下流河川での洪水被害を軽減することを目的に、ダム地点における計画高水流量730 m^3/s のうち430 m^3/s をダムに貯留し、300 m^3/s をダムから放流する。

2. 流水の正常な機能の維持

下流河川の既得用水の補給等、流水の正常な機能の維持を図る。

3. 水道用水

水道用水として大和平野の各都市に、貯水池から初瀬水路を経て、最大1.6 m^3/s を供給する。



■貯水池容量配分図

